

# 社会资本総合整備計画

湯浅町街なみ環境整備事業計画  
～歴史・文化を活かしたまちづくり～

和歌山県  
湯浅町

令和 3年 8月

## 社会资本総合整備計画　社会资本整備総合交付金

令和03年08月11日

計画の名称	湯浅町街なみ環境整備事業計画～歴史・文化を活かしたまちづくり～										重点配分対象の該当	
計画の期間	令和03年度～令和07年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	湯浅町										重点配分対象の該当	
計画の目標	古くは熊野古道の宿場として、そして醤油醸造の発祥の地として栄えてきた湯浅町の様々な歴史や文化を活かしたまちづくりの実施。 ・古くから人々が多く活動してきた歴史的な背景を踏まえた住環境の向上 ・歴史的な景観を形成する建造物の整備等による町の魅力向上											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	385	A	385	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R2当初	R5末	R7末				
1	湯浅町の観光入込客数の増加 湯浅町への観光入込客数	540651人／年	550000人／年	572500人／年			
2	歴史的な景観を形成する建造物の調査を進め、歴史的風致形成建造物もしくは指定等文化財建造物の増加を図る 新規に指定・登録等を行った歴史的風致形成建造物もしくは指定等文化財建造物の件数	0件	2件	5件			
3	伝統的建造物群保存地区を構成する建造物及び指定等文化財建造物の修理・修景の継続 伝統的建造物群保存地区を構成する建造物及び指定等文化財建造物の修理・修景の年間件数	6件／年	6件／年	6件／年			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
											R03 R04 R05 R06 R07								
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	湯浅町	直接	湯浅町	—	—	街なみ環境整備事業（湯浅地区）	小公園・広場整備、歴史的風致形成建造物整備、道路美装化・街路灯整備	湯浅町	■ ■ ■ ■ ■ ■	385	1.88	—				

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

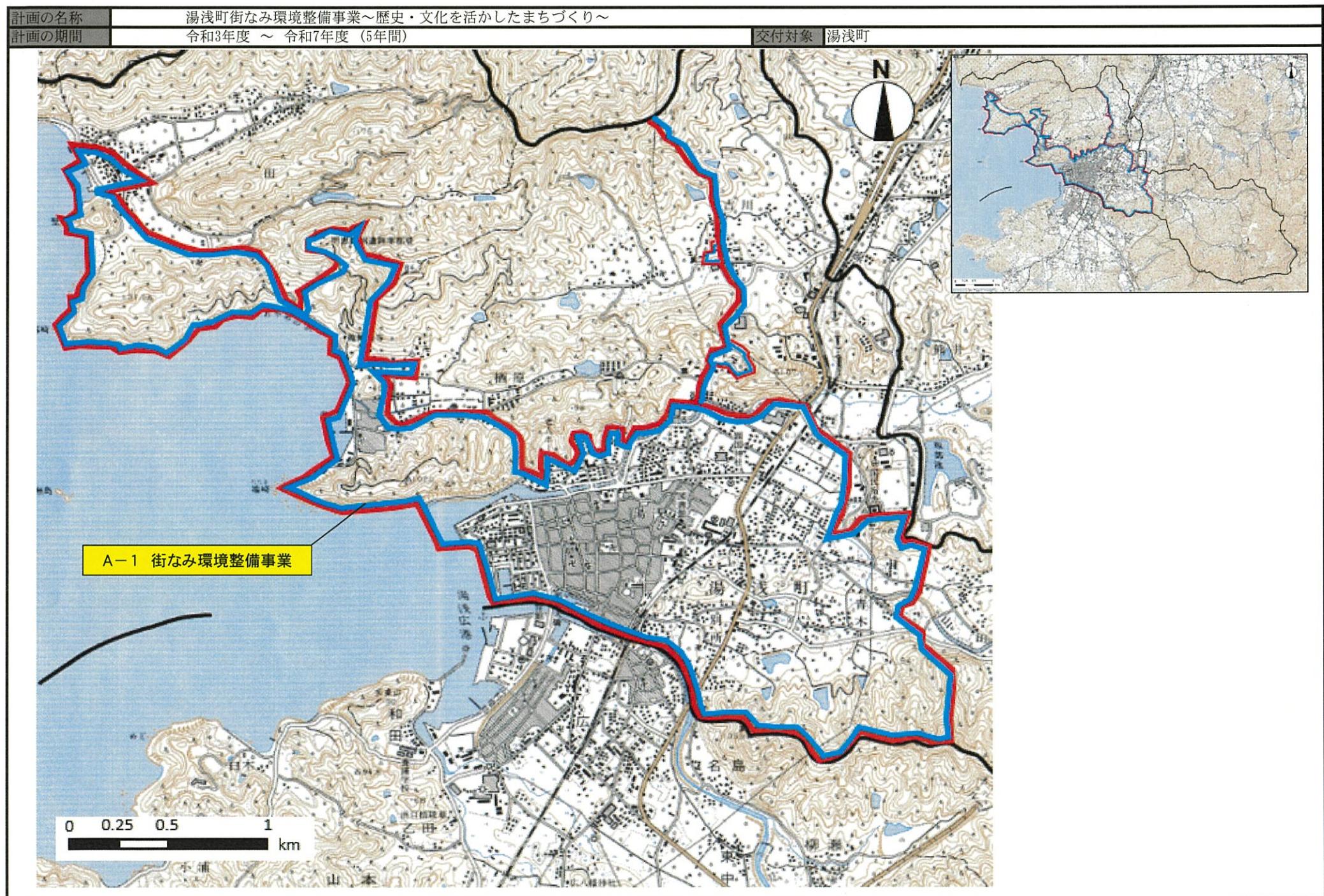
	R03				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場					
合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称：湯浅町街なみ環境整備事業計画～歴史・文化を活かしたまちづくり～

事 前 評 價	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②景観形成を図るべき地域として位置付けられている又は位置付けられる予定である。（地域名称等：湯浅町歴史的風致維持向上計画で認定された重点区域地区）	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ③地域の住宅・建築ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ④地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（良好な住環境の整備、地域の特色ある街並みの整備）	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ①事業熟度が十分である。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ②計画内容に関し、住民に対する説明会等が行われている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ③事業の実施に当たり、自治会、商店組合など地元組織との連携が図られている。	<input type="radio"/>

(参考図面)



## 街なみ環境整備方針説明書

令和 3年 8月

都道府県名	和歌山県	ふりがな 市町村名	ゆあさちょう 湯浅町	ふりがな 区域名	ゆあさちく 湯浅地区
地区現況	地区の概況	湯浅町は、和歌山県の中部、紀伊半島の西岸に位置する、面積20.79平方キロメートルの小さな町である。湯浅湾に面し、また町の中心を熊野古道が通ることから、古くから交通の要衝であり、また鎌倉時代以降にはこの地で醤油醸造がはじまって、江戸時代には醤油醸造業を中心とした商工業都市として繁栄した。旧市街地には、醸造町の雰囲気を伝える建造物や地割が残り、平成18年には和歌山県内で初めての国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。また、平成29年には、「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅として日本遺産認定を受け、観光誘客も進められている。			
	道路の現況	区域内中心部には一般国道42号線が縦断しており、地区内には熊野古道(紀伊路)が通っている。熊野古道及び重要伝統的建造物群保存地区内の道路については、整備手法等を十分に検証したうえで歴史的景観等に配慮した整備が求められる。			
	公園等の現況	地域内には宮西公園、方津戸公園、なぎ公園の3公園が整備されている。			
	地区住民のまちづくり活動の概要	重要伝統的建造物群保存地区においては、湯浅伝建地区保存協議会が、地区住民により構成される保存団体として、町並みの整備や、町並みを舞台にしたイベント(ひな人形の展示、あじさいめぐり等)を行っている。			
地区の整備に関する基本方針	整備の目標	古くは熊野古道の宿場として、そして醤油醸造の発祥の地として栄えてきた湯浅町の様々な歴史や文化をかかして、古くから人々が多く活動してきた歴史的な背景を踏まえた住環境の向上と、歴史的な景観を形成する建造物の整備等による町の魅力向上を図ることを目標とする。			
	整備の時期	令和3年度～令和7年度(5年間)			
	に地 関区 す施 る設 基等 本の 事整 項備	通路等	――		
	小公園等	歴史的風致形成建造物の整備等と一体化して進めることにより一帯が歴史的風致と調和した街なみとなるような広場整備を行う。			
	その他	熊野古道及び重要伝統的建造物群保存地区内の道路において、歴史的景観に配慮した美装化を行うことで地域住民や来訪者の周遊性の向上を図る。			
	関住 す宅 る等 基の 本整 事備 項に	住宅	良好な町なみ景観の形成や歴史・文化の周知を図るために、当区域内に位置する歴史的風致形成建造物の修理・修景整備や景観との連携を図る。		
	敷地	――			
	その他の事項	当区域は歴史的風致維持向上計画の重点区域でもあり、湯浅町における歴史的風致の維持・向上に必要な文化財や建造物が多く残されている。その施設の一部整備や新たな施設整備などにより、歴史的風致の維持向上に資する環境の維持、まちなかの周遊機能向上など、地元住民や観光客が本町特有の風致を感じられるような整備を本事業により推進していく。			

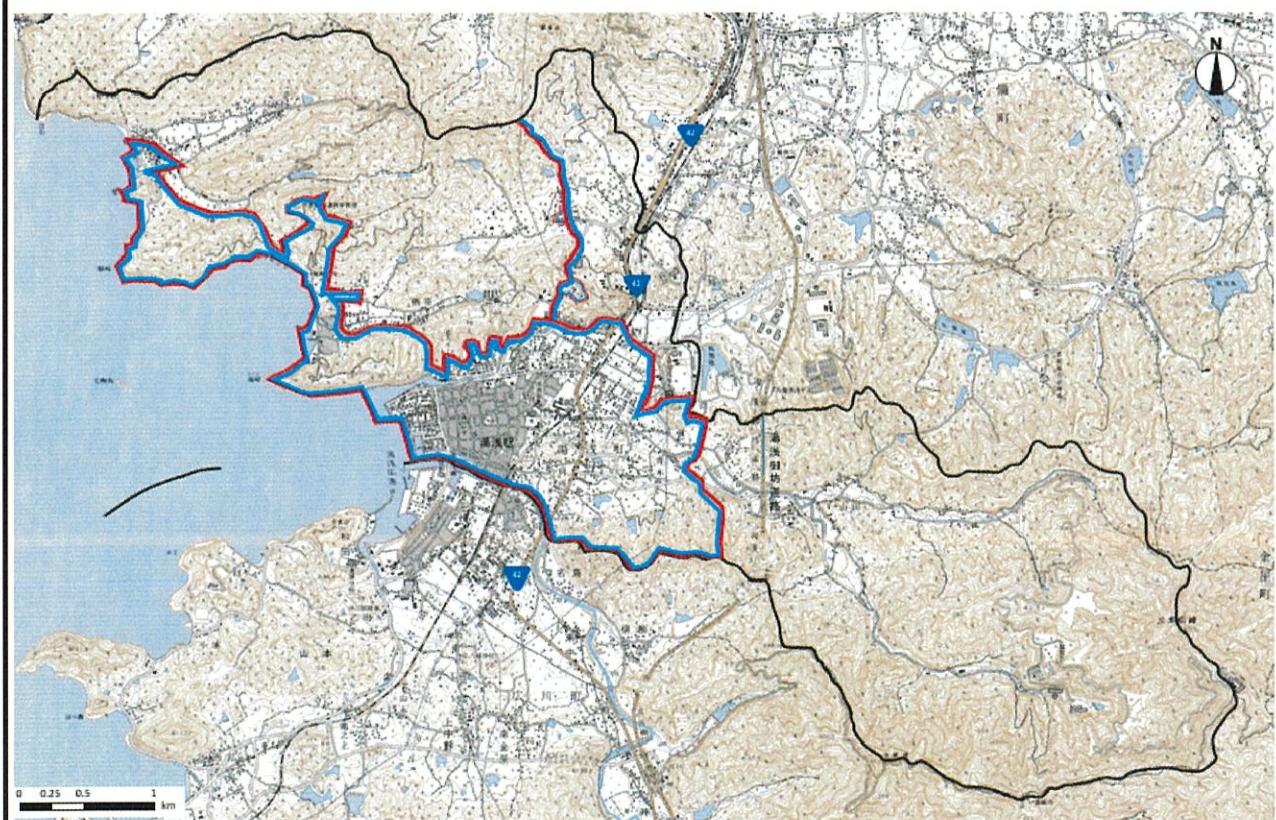
別紙 (位置図) 街なみ環境整備事業(湯浅地区) 令和 3年 8月

都道府県名	和歌山県	ふりがな ゆあさちょう	ふりがな ゆあさちく	事業主体	湯浅町
市町村名	湯浅町	区域名	湯浅地区		

案内図

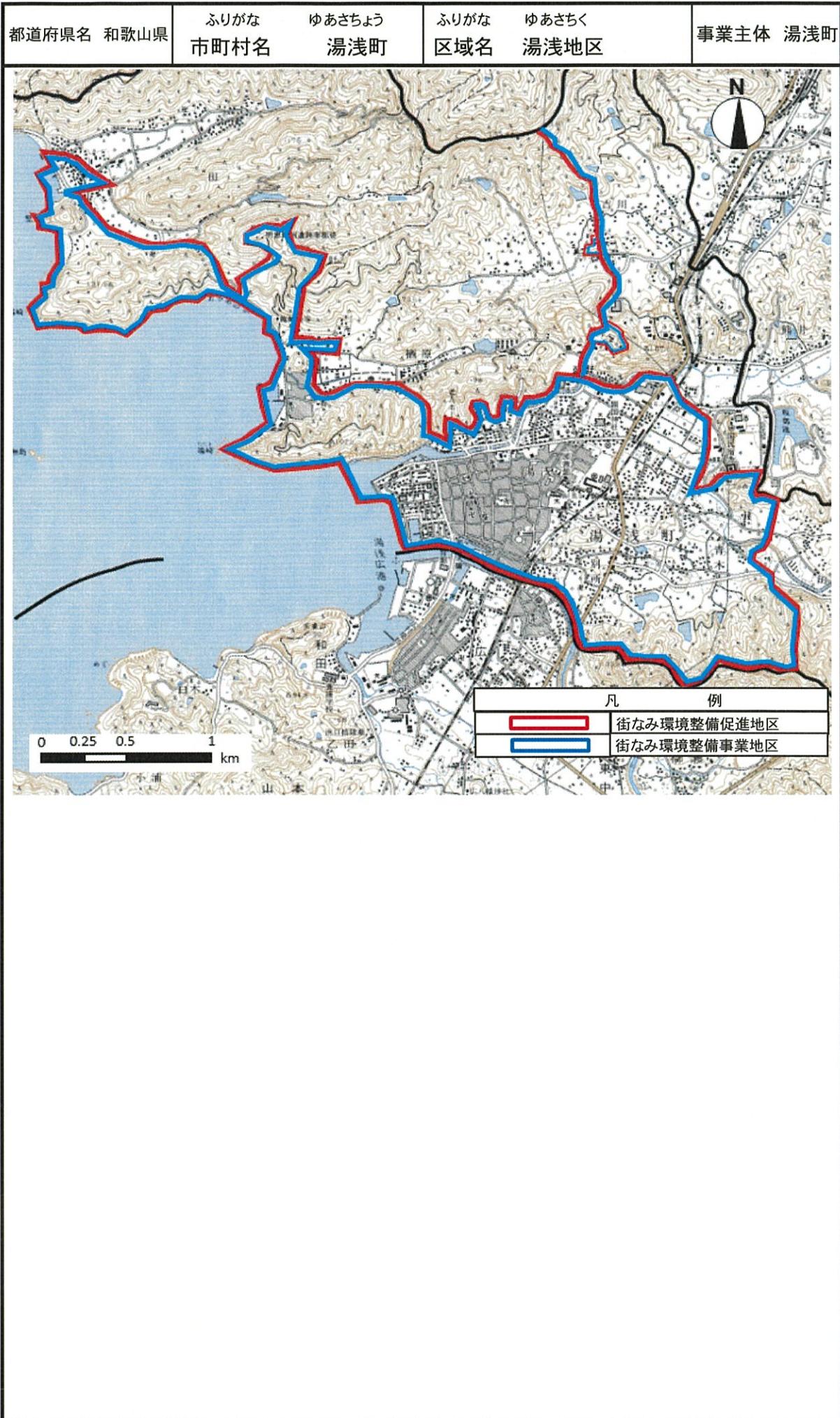


位置図



街なみ環境整備事業 区域図

令和 3年 8月



## 街なみ環境整備事業 整備方針図

令和 3 年 8 月

